



議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

議会だより かこがわ

No.220
令和4年(2022年)5月1日発行編集・発行/加古川市議会事務局
〒675-8501 加古川市加古川町北在家 2000
TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043

「未来へ向かってレッツゴー!!」浜の宮幼稚園(4歳児・5歳児合同制作)

暖かな春の陽気の中、子どもたちはこれから始まる新しい生活にワクワクドキドキ胸を躍らせています。幼稚園の花もきれいに咲き、うさぎもみんなの門出をお祝いしています。

年長組になるみんな、小学生になるみんな!新しい環境でも力いっぱい頑張ってね!

もくじ

- P2 ● 3月定例会の概要、審議の結果
- P3 ● 審議の結果
- P4 ● 常任委員会審査概要
- P5 ● 令和4年度予算審査
- P6 ● 令和4年度一般会計予算会派態度表明
- P7~8 ● 代表質問
- P9~12 ● 一般質問
- P13 ● 一般質問、閉会中の常任委員会活動、豆知識
- P14 ● 議会の主な動き、次回定例会のお知らせ



INFORMATION



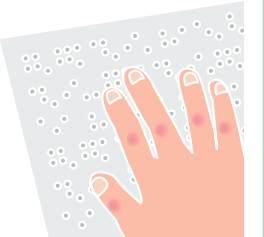
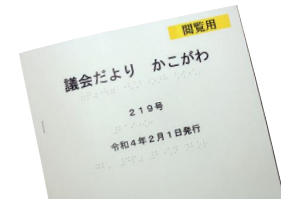
● 主な動きをお知らせします

- 2月3日 議会運営委員会
- 2月14日 福祉環境常任委員会
- 2月15日 議会運営委員会
- 2月22日 本会議(定例会)第1日
- 3月1日 各常任委員会
- 3月3日 本会議(定例会)第2日
- 3月4日 本会議(定例会)第3日
- 3月7日 本会議(定例会)第4日、議会運営委員会
- 3月9日 本会議(定例会)第5日
- 3月10日 本会議(定例会)第6日、議会運営委員会
- 3月11日 総務教育常任委員会
- 3月14日 福祉環境常任委員会
- 3月15日 建設経済常任委員会
- 3月24日 本会議(定例会)第7日

● 点字議会だよりを発行しています

議会だよりの内容を一部抜粋し、点訳したものを発行しています。

点字議会だよりは、議会事務局、障がい者支援課、中央図書館、加古川市社会福祉協議会に設置しておりますので、お読みになる際は、各施設の職員までお声がけください。



● 次回定例会のお知らせ

開催予定 5/17~5/24

5 May

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 5月17日(火) 全議案上程(質疑・委員会付託)
一般質問
- 5月18日(水) 一般質問
- 5月19日(木) 各常任委員会
- 5月24日(火) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局(☎427-9303)へお問い合わせください。

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議開催日の概ね7日前までにご連絡ください。



議会は、ご自宅でもご覧いただけます

生中継

- テレビで・・・BAN-BANテレビ12チャンネルでご覧ください。
議会中継は、定例会の代表質問と一般質問のみです。
※視聴するにはチャンネルサーチが必要な場合があります。
詳しくは、BAN-BANテレビ(☎0120-86-2754)へお問い合わせください。
- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」の「ライブ中継を見る」からご覧ください。

録画配信

- インターネットで・・・市議会ホームページ「映像配信」からご覧ください。
令和3年第2回定例会以降の模様を録画配信しています。

※スマートフォンなどでもご覧いただけます。下のQRコードからアクセスできます。

市議会ホームページ
加古川市議会加古川市議会公式
フェイスブック
(Facebook)デジタル本棚
加古川市デジタル本棚市議会映像配信
加古川市議会映像

※議会だよりはデジタルブックでもお読みいただけます。



3月

定例会の概要

2月22日～3月24日

令和4年第1回市議会定例会は、2月22日から3月24日までの31日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、令和4年度一般会計予算88億9千万円をはじめ、64億2千480万2千円を増額する令和3年度一般会計補正予算、加古川市印鑑条例及び加古川市手数料条例の一部改正や加古川市人権擁護委員の人事案件等について議決しました。

主な議案の概要

印鑑登録証明書をオンラインで申請できるようにします

印鑑登録証明書の交付申請手続きについて、個人番号カードとスマートフォン

を利用したオンライン申請が可能となる条例を可決しました。また、オンライン申請を行った場合の手数料が、1通につき150円引き下げられます。

オンライン申請で住民票の写し等の交付手数料が減額されます

令和3年9月からオンライン申請を開始している証明書について、オンライン申請を行った場合の交付にかかる手数料をそれぞれ150円減額する条例を可決しました。対象の証明書と手数料は次のとおりです。

除籍謄本・除籍抄本	450円（300円）
改製原戸籍謄本・抄本	750円（600円）
住民票の写し	300円（150円）
戸籍の附票の写し	300円（150円）
身分に関する証明書	300円（150円）

独身証明書 300円（150円）
※オンライン申請を行った場合、手数料のほかに、郵送にかかる実費が必要となります。

附属機関を増設します

加古川市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。これに伴い、市長の附属機関として、加古川市権現総合公園施設整備事業者選定委員会が新たに設置されます。

尾上処理工場整備運営事業建設工事請負契約を締結します

尾上処理工場について、施設の老朽化が進んでいることから、リン回収設備を有する汚泥再生処理センターとして再整備するための工事請負契約を、37億5千980万円で締結すること等を可決しました。

人事案件

次の人事案件の推薦について、意見なしで同意します。

した。

●加古川市人権擁護委員

藤本 隆信さん

（米田町）再任

柳谷 佐代子さん

（平岡町）再任

可決された決議案

議員提出議案である「ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議」を全会一致で原案可決しました。

◇議案件数一覧◇

区分	専決	予算	条例	単行	契約	人事	決議	合計
市長提出	2	24	10	6	4	2	－	48
議員提出	－	－	－	－	－	－	1	1
合計	2	24	10	6	4	2	1	49

3月定例会審議の結果

議員提出議案

番 号	件 名	結果	志	創	公	市	無
決議案1号	ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議	可決	○	○	○	○	○

請 願

番 号	件 名	結果	志	創	公	市	無
請願1号	生理用品を学校施設の女子トイレ個室に設置することを求める請願書	採択	○	○	○	○	○

3月定例会審議の結果

市長提出議案

番 号	件 名	結果	志	創	公	市	無
議案1号	専決処分の承認を求めること（令和3年度加古川市一般会計補正予算（第9回））	承認	○	○	○	○	○
議案2号	専決処分の承認を求めること（令和3年度加古川市一般会計補正予算（第10回））	承認	○	○	○	○	○
議案3号	令和3年度加古川市一般会計補正予算（第11回）	可決	○	○	○	○	○
議案4号	令和3年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○
議案5号	令和3年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○
議案6号	令和3年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第3回）	可決	○	○	○	○	○
議案7号	令和3年度加古川市夜間休日応急診療事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案8号	令和3年度加古川市歯科保健センター事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案9号	令和3年度加古川市病院事業債管理事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○
議案10号	令和3年度加古川市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案11号	令和3年度加古川市財産区特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案12号	令和3年度加古川市水道事業会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案13号	令和3年度加古川市下水道事業会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○
議案14号	令和4年度加古川市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案15号	令和4年度加古川市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案16号	令和4年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案17号	令和4年度加古川市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案18号	令和4年度加古川市公園墓地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案19号	令和4年度加古川市夜間休日応急診療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案20号	令和4年度加古川市歯科保健センター事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案21号	令和4年度加古川市病院事業債管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案22号	令和4年加古川市学校給食費管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案23号	令和4年度加古川市財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案24号	令和4年度加古川市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案25号	令和4年度加古川市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○
議案26号	東播都市計画事業新野辺南土地区画整理事業施行に関する条例を廃止する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案27号	加古川市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案28号	加古川市印鑑条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案29号	加古川市個人情報保護条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案30号	加古川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案31号	加古川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案32号	加古川市手数料条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案33号	加古川市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案34号	加古川市都市計画法に基づく開発行為の許可の基準等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案35号	加古川市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○
議案36号	市有財産譲与のこと	可決	○	○	○	○	○
議案37号	市有財産譲与のこと	可決	○	○	○	○	○
議案38号	土地取得のこと	可決	○	○	○	○	○
議案39号	財産区有財産処分のこと	可決	○	○	○	○	○
議案40号	高砂市と加古川市との間における高砂市から排出されるごみの処理に関する事務の事務委託の廃止に関する協議について	可決	○	○	○	○	○
議案41号	加古川市尾上処理工場整備運営事業建設工事請負契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案42号	旧平荘湖アクア交流館解体工事請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案43号	神古中津線橋梁下部工事（その2）請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○
議案44号	土地取得のこと	可決	○	○	○	○	○
議案45号	加古川線加古川旧岡中津水足跨線橋新設工事委託の一部変更のこと	可決	○	○	○	○	○
議案46号	令和3年度加古川市一般会計補正予算（第12回）	可決	○	○	○	○	○
議案47号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	推薦	○	○	○	○	○
議案48号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	推薦	○	○	○	○	○

◆会派略称及び所属議員

志政加古川(志)	創政会(創)	公明党議員団(公)	かがわ市民クラブ(市)	無会派(無)
大野恭平・織田正樹・藤原繁樹 西村雅文・松本裕之・玉川英樹 木谷万里（議長）	山本賢吾・中村亮太・森田俊和 原田幸廣・井上隆司・神古耕藏	岡田妙子・桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康・稻次 誠 山本一郎・渡辺征爾・村上孝義	※会派に属さない議員 立花俊治・鐔木良子・柘植厚人 落合 誠

※原則として議長は議案の採決に加わらない。



令和4年度予算案

常任委員会でチェックしました



令和4年度一般会計など12会計の予算案が提案され、3月11日から15日の日程で、所管の常任委員会において審査を行いました。審査の結果は、定例会最終日の3月24日に各常任委員長から報告され、採決の結果、すべて原案のとおり可決されました。主な質疑内容は次のとおりです。

一般会計予算
888億9千万円
総額
1,698億3,940万3千円

総務教育常任委員会

Q 職員研修事業の自己啓発支援助成金150万円について、制度創設による効果は。

A 職員の資格取得を支援することで、自分磨きを続けていくことができる魅力ある職員を育成し、職場全体のスキルアップを図り、市民サービスの向上につなげていきたいと考えている。

Q 高度救急事業の救急資器材管理供給業務委託料530万円について、委託した目的は。

A 専門的な知識を有する者に業務委託することにより、救急資器材の購買、供給、運搬、在庫等が一元管理され、期限切れ製品の発生などが抑えられる。また、パンデミック時等に優先的な供給が実施されることから、救急業務の効率化が図られる。

Q 小中一貫校開校準備事業の校歌制作業務委託料79万8,000円の内容は。

A 開校準備委員会において、児童生徒から歌詞のフレーズを募集し、集まったフレーズから幾つか選んで歌詞に使用したいとの意見が出ている。歌詞と曲の作成については専門性が高いことから業者へ委託する予定である。

福祉環境常任委員会

Q 生活困窮者自立支援事業の扶助費3,862万円について、令和3年度当初予算と比べ、1,486万円増額した理由は。

A 住居確保給付金の特例措置が延長されたことによる増額及び令和4年度から実施する生活困窮者に対するエアコン購入費等の助成金250万円を計上したためである。

Q 保育園・認定こども園運営事業の医療的ケア児訪問看護業務委託料250万円の内容は。

A 公立園において、医療的ケアが必要な児童に対し、1日当たり90分間の訪問看護を行うものである。年間250日分の予算措置をしている。

Q こども部所管の予防接種事業の各種予防接種委託料6億7,252万円について、令和3年度当初予算と比べ、1億4,605万円増額した理由は。

A 子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨を再開し、定期接種の対象者に加え、接種機会を逃した者に対しても通知することから、接種の増加が見込まれるためである。

建設経済常任委員会

Q 新規就農者経営発展支援事業補助金768万円の内容は。

A 新たに農業経営を開始してから5年以内の青年等の認定新規就農者のうち、経営開始資金として融資を受けた者に対して、100万円の償還支援と最長3年間毎月上限13万円の定額助成を行うものである。

Q 空き店舗等活用支援事業補助金997万7,000円について、積算根拠と対象地域を拡大する理由は。

A 主なものは店舗賃借料で1店舗の上限を月額5万円とし、17件分を計上している。対象地域に追加する東加古川駅周辺は、新型コロナウイルス感染症の影響により、空き店舗が増えているためである。

Q 都市公園トイレ改修事業5,342万6,000円の内容は。

A 日岡山公園内で利用頻度の高い、野外ステージ横とグラウンド東側のトイレの洋式化及び野球場南側のトイレの大規模改修を行うものである。

総務教育常任委員会

委員会開催日 ● 3月1日(火)・11日(金)

主な討論・質疑

請願

生理用品を学校施設の女子トイレ個室に設置することを求める請願書 (採択)

賛 設置場所については、女子トイレ個室に限定せず、モデル校で検証するなど、児童生徒の意見を聞き、適切な対応を図らるべき。

賛 現状では各学校の裁量に対応を任せているが、生活困窮状況を把握するために教育委員会として方針を定められたい。

補正予算

消防施設維持補修事業について

問 防災センター改修工事費1億4,434万4千円の減額理由は。

答 既存設備を利用した機器選定を行うことにより、天井の全面改修の必要がなくなったこと、工期を短縮したことが主な理由である。

放課後児童健全育成事業について

問 報酬2千478万7千円の増額理由は。

答 児童クラブの補助員について、配慮が必要な児童に対する加配と支援員等の欠員に対する補充を行ったためである。

条例

加古川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件のうち、引き続き1年以上の在職要件を削ること、妊娠・出産等を申し出た職員に対する措置及び育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に係る規定を加えることなどである。

福祉環境常任委員会

委員会開催日 ● 3月1日(火)・14日(月)

主な討論・質疑

補正予算

生活保護支援事業について

問 扶助費1千845万3千円の増額理由は。

答 収入が減少した者が対象となる、住居確保給付金や生活福祉資金の特例貸付等の各種制度の受給等の期間が終了したことにより、令和3年11月頃から、生活保護世帯が増加したためである。

介護保険事業特別会計

国庫補助金について

問 介護保険災害等臨時特例補助金229万1千円の内容は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したことなどによる、第一号保険料の減免総額の6割に相当する額が、国から補助されるものである。

条例

加古川市手数料条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

個人番号カードとスマートフォンを利用して行うオンライン申請の利用状況は。

答 令和3年9月から運用を開始し、令和4年2月末現在で約600件の利用があった。

契約

加古川市尾上処理工場整備運営事業建設工事請負契約締結のこと (可決)

問 リン回収設備を有する汚泥再生処理センターとして再整備することによる効果は。

答 リンを回収し、売却することで得られる収益は、整備費用と比較すると少ないが、循環型社会の形成を図るという国の考え方に沿い、整備するものである。

建設経済常任委員会

委員会開催日 ● 3月1日(火)・15日(火)

主な討論・質疑

補正予算

老朽ため池等整備事業について

問 耐震診断及びハザードマップ作成の進捗状況は。

答 対象となる33池のうち、耐震診断については29池、ハザードマップ作成については30池で実施している。令和4年度末までに全て完了する見込みである。

条例

加古川市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

新たに設置する権現総合公園施設整備事業を選定委員会の委員構成は。

答 学識経験者、公園施設に専門的知識を有する者、子育て世代の意見に知識を有する者の中から5名で構成する予定である。

加古川市都市計画法に基づく開発行為の許可の基準等に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

問 一部の特別指定区域において開発行為等ができる者の範囲を拡充するよう改正することによる今後の許可件数への影響は。

答 子育て世帯や起業家、就農者を対象とする定住促進メニューの追加等により、移住や起業を後押しすることから、許可件数の増加が見込まれる。

当初予算

水道事業会計

クレジット決済収納業務委託料について

問 クレジット決済導入による効果は。

答 使用者の利便性が高まり、収納率の向上につながっている。



代表質問

会派を代表して市長・教育長に聞きました。

会派態度表明



予算

このような理由で令和4年度一般会計予算案に賛成しました

3月定例会最終日に、令和4年度一般会計予算の内容について、討論を行いました。その主な内容を掲載します。



令和4年度一般会計予算

志政加古川

以前から要望していた危機管理情報システムが導入されたことを評価する。災害時の情報の一元化や平常時からの市民への情報発信など、システムの活用を期待する。また、環境先進都市を目指した取り組みや未来を見据えた義務教育学校の開設に向けた取り組みの推進を要望する。

GIGAスクール運営事業において、教育ICT環境のさらなる活用に期待する。通信回線の課題については、早急に光回線を導入し、各教室のWi-Fi環境整備の実施を強く要望する。

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、市民の安全安心を守るとともに、速やかで柔軟な経済対策を進め「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち 加古川」の実現に向けた取り組みを要請し、本案に賛成する。

創政会

予算編成での基本的な考え方について、予算化した事業が目的に合致した手法として適切か審議において疑問に感じるものもあった。執行にあたっては十分に注意するよう求める。

また、職員数を削減した中で事業が膨らんでいくことに、業務における負担や想定どおりの効果を得られていない懸念がある。需要があるのに執行が少ないのは目的や手法のずれが考えられ、目的は違うが似通った事業が複数あることも考えられるため、効果的・効率的な行政を目指して、事業の廃止・統合も積極的に検討することを要望する。

市として加古川のまちをどうしていきたいか、その想いを持って各職員が業務にあたり、同じ方向に向かって一丸となって進んでいくよう要請し、本案に賛成する。

公明党議員団

最重要課題である新型コロナウイルス感染症の感染防止対策と収束に向けた取り組みを今後もスピード感を持って進めるよう要請する。

新年度予算においては、スマートシティ加古川の構築に向けた先駆的な取り組みや18歳までの医療費無料化など子育て世代に選ばれる施策、市街化調整区域のまちづくり支援事業における要件緩和の取り組みなどについて大いに評価する。日岡山公園の再整備などについては、自然を生かした魅力ある空間づくりが期待されており、遅滞なく進めることを求める。

あらゆる世代の多様な市民ニーズを的確に捉え「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち 加古川」を実現すべく、職員一丸となって取り組むことを要望し、本案に賛成する。

かがわ市民クラブ

18歳までの医療費の無料化や田園まちづくり制度の要件緩和など、子育て世代や起業家、地区外からの移住を促進し、人口減少の克服とSDGsの理念をベースとしながら、持続可能で市民満足度の向上に向けた意欲的な予算編成に期待する。

一方で、加古川駅周辺地区まちづくり推進事業において、本市の玄関口にふさわしい、高揚感溢れる未来を市民に示し、各所管課が連携して速やかに事業を実行することを求める。学校園において、学習環境が激変しているため、児童生徒に寄り添った対応を確実に実施することを要請する。

予算審議で出た意見や要望をしっかりと受け止め、全世代にわたる市民満足度の向上につなげられるよう要望し、本案に賛成する。

市長のこれまでの振り返りと3期目の挑戦について



志政加古川
玉川 英樹 議員



QRコード

問 市長としての覚悟を持って2期8年の市政運営にあられたことを高く評価している。市長が考える本市のビジョンはどのようなものか。また、来期にかける思いはどうか。

答 平成26年から、「ここから10年」をスローガンに掲げ、市政運営を行ってきた。「一人一人が幸せを実感でき、それぞれの将来へ向けて、夢や希望を描き、歩みを進めることができるまち」を目指したいと考えてい

る。幸せにはさまざまな構成要素があるが、市政を通じて、各分野の満足度や重要度の向上を図り、市民が、このまちで生まれてよかった、このまちへ引越してきてよかったと感じられるよう努力していく。また、施政方針では今後の中長期的な重点課題についても述べており「加古川らしさ」「加古川ならではの魅力づくり、さらなる雇用の創出などに取り組んでいく。そして、デジタル化、脱炭素化といった社会の共通課題に率先して取り組むほか、誰一人取り残さないインクルーシブな社会の実現を目指し、一年一年、具体的な取り組みを積み重ねていきたい。

その他の質問項目
●市長の目指す本市の将来ビジョンについて「市長の思い描く理想の本市／本市の示す目標人口／本市のデジタル化」●心豊かに暮らせるまちについて「子ども医療費無料化／本市の特色ある教育／中学校の部活動／両荘みらい学園／音楽のまちづくり」●安心して暮らせるまちについて「防災対策の情報発信」●活力とにぎわいのあるまちについて「新たな産業用地と公設地方卸売市場の跡地利用／再開する花火大会」●快適なまちについて「JR加古川駅周辺の活性化／新たに進める田園まちづくり」●プロポーザル方式での事業者選考について「日岡山公園の再整備のPark&PFI発注方式」●市長のこれまでの振り返りと3期目の挑戦について「今年4年間の市長自身の評価／職員とのコミュニケーション」

JR東加古川駅周辺の再整備計画の内容について



創政会
森田 俊和 議員



QRコード

問 鉄道の高架化に合わせた東加古川駅周辺の再整備の内容はどのようなものか。

市内小中学校の屋上を利用した太陽光発電について

問 未利用の小中学校の屋上を利用した太陽光発電は、大規模災害発生時の避難所に指定されている学校施設の非常用電源としても利用が可能となり、多くの可能性を秘めていると考えるが見解はどうか。

答 公共施設の太陽光発電設備は27小学校は7校、中学校

また、空き家状態になっている旧加古川総合保健センターや新在家高畑線の未施工区間についても再整備に含むのか。
答 東加古川駅周辺の再整備については、鉄道を高架化し、8カ所の踏切を除却することで円滑な交通を確保するとともに、踏切事故の解消を図っていく。高架下の有効活用や駅前広場の再整備と併せて、市街地の一体化を図るなど、人が

集まるまちを実現し、地域の活性化に寄与する魅力ある副都心を形成していきたい。旧加古川総合保健センターについては、建物の一部を県と地方独立行政法人加古川市民病院機構に貸し付けており、今後の活用方法については、駅周辺の再整備の方向性とともに検討していきたい。また、新在家高畑線については、鉄道の高架化にあわせ、県と連携を図りながら事業化していく。

●義務教育の充実について「学級閉鎖や不登校児童生徒に対する学習補填」●市立幼稚園のあり方について●幹線道路の整備について「都市計画決定に対する市の認識／未着手路線と整備中路線の今後」●田園まちづくり制度について「制度の制限緩和と内容／移住・定住促進のための支援制度創設内容／未利用の市有地を活用したモデル事業の内容」



コロナ禍における高齢者に優しいまちづくりについて



かがわ市民クラブ
村上 孝義 議員



QRコード

問 高齢者への新たな支援策と予算化した事業についての考えはどうか。

答 高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を続けられるよう、通院や買い物などの移動について新たな支援が必要と考えている。自動車を安全に運転し続けられるよう、急加速抑制装置の設置などの補助を行う。また、熱中症により救急搬送される高齢者が多いことから、生活困窮の高齢者世帯などにエアコンの購入費用などの助成を行い、自宅で健康的な生活を

送ることができるよう支援していきたい。施政方針に、陵南地区と平岡南地区にもささえあい協議会を立ち上げ、生活支援サービスを充実させるとあるが、現状と課題はどうか。

答 ささえあい協議会は市内12地区のうち10地区で立ち上がっており、地域住民だけでは解決できない課題の解決に向けて、町内会、民間事業者や高校・大学などの主体が知恵を出し合っている。令和4年度に全ての地区で立ち上げが完了する見込みであるが、主体間の合意形成や取り組みの具体化などが課題である。生活支援サービスとして、ささえあい協議会による病院送迎サービスの立ち上げや運営にかかる費用を助成すること、移動販売車などの民間事業者による買い物支援の地域を拡充することにより、高齢者が安心

して暮らせるまちづくりを進めたい。

問 高齢者の生きがいづくりの現状と今後の取り組みはどうか。

答 生きがいづくりについては、老人クラブへの支援や文化・スポーツ活動への参加促進などの取り組みを進めている。希望する就労の継続や経験を生かした地域社会での活躍が生きがいの創出につながるとともに、地域共生社会の実現に不可欠なものと考えており、地域で高齢者が活躍できる仕組みの構築に取り組んでいく。

その他の質問項目
●市長在任8年間の総括と予算編成について
●地方創生総合戦略と人口ビジョンについて
●ふるさと納税を自治体経営として推進することについて
●駅周辺整備等について
●身近な自然を生かした魅力づくりについて
●脱炭素社会への対応について
●地域医療と命と健康を守る取り組みについて
●教育日本一の実現について

SDGs目標達成への加古川市の取り組みについて



公明党議員団
相良 大悟 議員



QRコード

問 SDGsに関する揭示物やバツジなどを見える場所に掲示することで市としてのSDGsへの意識を示し、市民に伝えていくべきと考える。市民の意識向上にどのように取り組んでいくのか。

答 広報やチラシ、ポスターなどにSDGsロゴやアイコンを掲載するなど、普及啓発に向けた取り組みを展開していく。SDGsに対する本市の姿勢をしっかりと示すことが重要であると考えており、本市独自のロゴを作成し、公表し

問 スマートシティ構想には、SDGsの理念に通ずる部分が含まれている。スマートシティの取り組みを関連づけることにより、SDGsへの貢献度がアップルできると思うが見解はどうか。

答 SDGsの17の目標は都市が解決すべき社会課題そのものであり、その課題をSociety 5.0※を念頭に置きながらデジタルテクノロジーで解決する場所がスマートシティと言われている。政府が掲げるデジ

タル田園都市国家構想では中心概念として心ゆたかな暮らし（ウェルビーイング）が加えられ、本市においてもリバブルウェルビーイングシティ指標、いわゆる市民の幸福度を高めるまちづくりの指標の導入に向けて検討している。引き続き、スマートシティの取り組みとSDGsを関連付けながら、先駆的な事業を実施するとともに、リバブルウェルビーイングシティ指標の導入についても、その結果や貢献度を積極的に公表すること、さらなるアピールにつなげていきたい。

※Society 5.0とは、仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会のこと。

有機農業の取り組みについて



QRコード

問 有機農作物を学校給食へ取り入れることについての考えはどうか。

答 2万人を超える児童生徒などの給食食材として一定の品質の農産物を確実に供給できること、給食費の範囲内で必要な栄養を満たし安価に入手できることの2点の要件を満たすことが困難なため、取り入れることは難しいと考える。

子どもの健全な食生活のためのミネラル摂取について

問 学校給食の栄養価を実測値で把握することへの見解はどうか。

答 調理による栄養価の変化を加味した献立および食材選定を行っていることから、栄養価不足は生じないかと判断しており、調理済みの給食の栄養価を実測値で測る必要性は低いと考えている。



良子 議員
(無会派)

問 小中学校や保育園の給食におけるミネラル不足を補うため、どのように工夫し取り組んでいるのか。

答 児童生徒がミネラルを多く含む食品を学校給食で摂取しやすくする工夫として、牛乳を飲みやすくするココアパウダー、小魚やナッツ類の提供、加圧して骨まで食べられる魚の使用などを行っている。保育園などでは、心身の発達に欠かせないミネラル分を多く含む魚や緑黄色野菜などを積極的に取り入れているが、好き嫌いが多く食材でもあるため、調理方法や調味料を工夫し、食べ残しが少なくなるよう取り組んでいる。

日岡山公園、権現総合公園の整備について



QRコード

問 両公園の整備後のイメージ図が公表されたが、日陰など休憩する場所がないのではないか。また、日岡山公園周辺地区まちづくり構想のゾーニングにおける「多世代交流・プレイゾーン」は、バドミントンやキヤッチボールなどを兼ねなくできるスペースだと考えていいのか。

答 両公園の整備にあたり、大型複合遊具を設置する一方で、日陰や休憩スペースといった保護者の見守り環境にも配慮した整備を進める予定である。日岡山公園の「多世代交流・プレイゾーン」については、駐車場に近い約半分のエリアに「大型複合遊具ゾーン」として遊具や芝生広場を整備する。芝生広場ではバドミントンやキヤッチボールなどのレクリエーションについても一定のモラ



山本 一郎 議員
(かがわ市民クラブ)

ルとマナーの範囲で利用してもらえると考えている。また、残り半分のエリアは「緑を感じるゾーン」として多世代が交流できる公園利用を目指し整備する予定である。利用者がマナーを守りつつお互いを尊重することで、快適で憩いのある公共空間として利用してもらいたい。

その他の質問項目
●家族が気兼ねなく過ごせる空間について「公園をめぐる子どもたちの意見と本市が管理する公園の状況等／公共施設の無料開放」●加古川河川敷を活かした賑わいについて「本市がめざす賑わい／加古川まつり花火大会／賑わいを継続させる工夫」

目的税（都市計画税・入湯税）の課題と充当事業について



QRコード

問 都市計画区域における市街化区域の土地・建物を対象に、固定資産税と併せて都市計画税が課税されている。税の使い方や課税の根拠について、納税者へどのように説明・公表しているのか。

答 固定資産税・都市計画税の納税通知書を発送する際、課税内容および都市計画税の使途についての説明文書を同封している。また、毎年発行する市税のしおりやホームページにおいても同様の説明を掲載している。

問 使途に一定の定めがある目的税として区分する限り、いつかは剰余が発生し、都市計画税が必要なくなる。その過程で税率変更も考えられるが、どのように認識しているのか。

答 都市計画税の税率は地方税法により0.3%を上限とする



山本 賢吾 議員
(創政会)

任意税率とされており、本市は制限税率である0.3%を採用している。充当事業である都市計画事業の事業量により剰余が生じた場合などは、状況に応じて税率の見直しを行うものであると考えている。国道2号線の拡幅や新橋梁、中津水足線などの街路事業を中心に、引き続き相当な事業費を見込んでおり、当面は現状の規模での都市計画税をこれらの事業の推進に活用する必要がある。



▲都市計画事業で施工中の市道中津水足線

QRコード



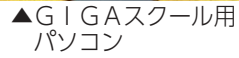
松本 裕之 議員
(志政加古川)

屋外でもパソコンを使えること、WiFi環境の有無に関わらず自宅でも使用できることなどが地域BWA※の利点である。しかし、学校内で全児童生徒が一斉にパソコンを使う場合には、スムーズに利用できない実情もある。大規模校など、早急な対応が必要な学校については、各校舎に

※地域BWAとは、地域の公共サービス向上などを目的に、一つの基地局で広域における高速データ通信を可能にするサービスのこと。

その他の質問項目

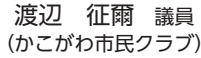
●GIGAスクールパソコンの活用現状と今後について「オンライン英会話事業／デジタル教科書導入」



● GIGAスクールパ
ソコンの活用現状と
今後について「オンラ
イン英会話事業／デジ
タル教科書導入」

QRコード

経済循環の構築などさまざまな経済支援施策のプラットフォーム※になり得る。また、カードタイプも発行することで高齢者やスマートフォンを持つていない市民の利用にもつながり、より多くの市民が利用可能となる仕組みであると考える。一方、現在のキャッシュ



レス決済市場は多くの民間事業者がシェアの拡大を目指し、激しい競争を繰り広げている。すでに電子地域通貨を導入している自治体からは、加盟店や利用者の確保など普及と定着に向けてさまざまな課題があることを確認している。まずは先行事例を調査し、課題を整理した上で、導入の可能性を探っていきたい。

※プラットフォームとは、サービスの土台や基盤となる環境のこと。

その他の質問項目

●電子地域通貨による地域経済支援策の強化と利用環境の拡充について「電子地域通貨と、かがわウェルビーイングとの統合／今後の市民参加型の地域経済支援策」

QRコード*



井上 恭子 議員
(かこがわ市民クラブ)

井上 恭子 議員
(かこがわ市民クラブ)

くにいない家庭などにとつて、これらの支援は産後ストレスのケアや児童虐待の防止に有効と考える。ファミリースポートセンターの援助活動もこれらの問題を解消する有効な手段と考えるため、近隣自治体の取り組み事例を参考に、対象の拡大について検討していく。

登校できない児童生徒への端末を活用した学習指導の準備について

問 健やかな学びを保障するため、

自宅などでも学習を継続できるよう、オンライン授業実施の準備について計画はあるのか

答 誰一人取り残すことなく最大限に学びを保障することは学校の責務であり、オンライン授業は有効な手段の一つと認識している。オンライン学習は多くの学校で行っているが、全教員がオンライン授業を行えるレベルに達するのに時間を要することや通信環境への負担があることなどの理由から実施できていない学校もある。引き続き教員のスキルアップを支援するとともに、オンライン授業に取り組んでいる学校の先進事例の発信や、授業づくりを助言する学習コンテンツを活用する支援員の派遣などの取り組みを広げていく

QRコード



藤原 繁樹 議員
(志政加古川)

藤原 繁樹 議員
(志政加古川)

として福祉専門職による相談支援を行っている

発達障がい者の
セルフ・ヘルプ:

発達障害に関する困りごとの状

セルフ・ヘルプ・グループへの関わりが大切であると認識しており、今後、情報共有や協議を行う機会を設けることについて検討してい

子ども療育センターが18歳までの障がい児の相談窓口として、医学的見地からの支援を行い、障がい者基幹相談支援センターが障がい者の総合的な相談窓口

QRコード



稲次 誠 議員
(かこがわ市民クラブ)

稲次 誠 議員
(かこがわ市民クラブ)

答
ワクチン接種対象年齢の引き下げは新たな感染症対策の一つであると認識している。保護者への周知については、5歳か

ら11歳の児童のいる家庭に接種券を送付する際、ワクチン接種の効果や副反応に関する説明や、接種は任意であることについて説明する文書を同封し、保護者に正しい情報を確実に届ける予定となっている。学校園においては、ワクチン接種への同調圧力が幼児・児童の間で働かぬよう、また、教員が幼児・児童の接種状況を確認したり、副反応による欠席

●都市計画における「JR加古川駅周辺のまちづくりについて」「JR加古川駅北口エリア整備の方向性と検討状況」／駐車場の適正配置による駅周辺地区の魅力向上／カーシェアリング導入促進により市の施策との相乗効果を図ること」●学校園での新型コロナウイルス感染症に関連する不安の解消に向けた取組について「コロナ禍における学校園での問題や課題の現状と取組／子どもへのマスク着用における適切な対応」

QRコード



落合 誠 議員
(無会派)

落合 誠 議員
(無会派)

1. **Introduction**
 2. **Background**
 3. **Methods**
 4. **Results**
 5. **Conclusion**
 6. **References**
 7. **Appendix**
 8. **Supplementary Materials**
 9. **Abbreviations**
 10. **Conflicts of Interest**
 11. **Acknowledgments**
 12. **Author Contributions**
 13. **References**
 14. **Appendix**
 15. **Supplementary Materials**
 16. **Abbreviations**
 17. **Conflicts of Interest**
 18. **Acknowledgments**
 19. **Author Contributions**
 20. **References**
 21. **Appendix**
 22. **Supplementary Materials**
 23. **Abbreviations**
 24. **Conflicts of Interest**
 25. **Acknowledgments**
 26. **Author Contributions**
 27. **References**
 28. **Appendix**
 29. **Supplementary Materials**
 30. **Abbreviations**
 31. **Conflicts of Interest**
 32. **Acknowledgments**
 33. **Author Contributions**
 34. **References**
 35. **Appendix**
 36. **Supplementary Materials**
 37. **Abbreviations**
 38. **Conflicts of Interest**
 39. **Acknowledgments**
 40. **Author Contributions**
 41. **References**
 42. **Appendix**
 43. **Supplementary Materials**
 44. **Abbreviations**
 45. **Conflicts of Interest**
 46. **Acknowledgments**
 47. **Author Contributions**
 48. **References**
 49. **Appendix**
 50. **Supplementary Materials**
 51. **Abbreviations**
 52. **Conflicts of Interest**
 53. **Acknowledgments**
 54. **Author Contributions**
 55. **References**
 56. **Appendix**
 57. **Supplementary Materials**
 58. **Abbreviations**
 59. **Conflicts of Interest**
 60. **Acknowledgments**
 61. **Author Contributions**
 62. **References**
 63. **Appendix**
 64. **Supplementary Materials**
 65. **Abbreviations**
 66. **Conflicts of Interest**
 67. **Acknowledgments**
 68. **Author Contributions**
 69. **References**
 70. **Appendix**
 71. **Supplementary Materials**
 72. **Abbreviations**
 73. **Conflicts of Interest**
 74. **Acknowledgments**
 75. **Author Contributions**
 76. **References**
 77. **Appendix**
 78. **Supplementary Materials**
 79. **Abbreviations**
 80. **Conflicts of Interest**
 81. **Acknowledgments**
 82. **Author Contributions**
 83. **References**
 84. **Appendix**
 85. **Supplementary Materials**
 86. **Abbreviations**
 87. **Conflicts of Interest**
 88. **Acknowledgments**
 89. **Author Contributions**
 90. **References**
 91. **Appendix**
 92. **Supplementary Materials**
 93. **Abbreviations**
 94. **Conflicts of Interest**
 95. **Acknowledgments**
 96. **Author Contributions**
 97. **References**
 98. **Appendix**
 99. **Supplementary Materials**
 100. **Abbreviations**
 101. **Conflicts of Interest**
 102. **Acknowledgments**
 103. **Author Contributions**
 104. **References**
 105. **Appendix**
 106. **Supplementary Materials**
 107. **Abbreviations**
 108. **Conflicts of Interest**
 109. **Acknowledgments**
 110. **Author Contributions**
 111. **References**
 112. **Appendix**
 113. **Supplementary Materials**
 114. **Abbreviations**
 115. **Conflicts of Interest**
 116. **Acknowledgments**
 117. **Author Contributions**
 118. **References**
 119. **Appendix**
 120. **Supplementary Materials**
 121. **Abbreviations**
 122. **Conflicts of Interest**
 123. **Acknowledgments**
 124. **Author Contributions**
 125. **References**
 126. **Appendix**
 127. **Supplementary Materials**
 128. **Abbreviations**
 129. **Conflicts of Interest**
 130. **Acknowledgments**
 131. **Author Contributions**
 132. **References**
 133. **Appendix**
 134. **Supplementary Materials**
 135. **Abbreviations**
 136. **Conflicts of Interest**
 137. **Acknowledgments**
 138. **Author Contributions**
 139. **References**
 140. **Appendix**
 141. **Supplementary Materials**
 142. **Abbreviations**
 143. **Conflicts of Interest**
 144. **Acknowledgments**
 145. **Author Contributions**
 146. **References**
 147. **Appendix**
 148. **Supplementary Materials**
 149. **Abbreviations**
 150. **Conflicts of Interest**
 151. **Acknowledgments**
 152. **Author Contributions**
 153. **References**
 154. **Appendix**
 155. **Supplementary Materials**
 156. **Abbreviations**
 157. **Conflicts of Interest**
 158. **Acknowledgments**
 159. **Author Contributions**
 160. **References**
 161. **Appendix**
 162. **Supplementary Materials**
 163. **Abbreviations**
 164. **Conflicts of Interest**
 165. **Acknowledgments**
 166. **Author Contributions**
 167. **References**
 168. **Appendix**
 169. **Supplementary Materials**
 170. **Abbreviations**
 171. **Conflicts of Interest**
 172. **Acknowledgments**
 173. **Author Contributions**
 174. **References**
 175. **Appendix**
 176. **Supplementary Materials**
 177. **Abbreviations**
 178. **Conflicts of Interest**
 179. **Acknowledgments**
 180. **Author Contributions**
 181. **References**
 182. **Appendix**
 183. **Supplementary Materials**
 184. **Abbreviations**
 185. **Conflicts of Interest**
 186. **Acknowledgments**
 187. **Author Contributions**
 188. **References**
 189. **Appendix**
 190. **Supplementary Materials**
 191. **Abbreviations**
 192. **Conflicts of Interest**
 193. **Acknowledgments**
 194. **Author Contributions**
 195. **References**
 196. **Appendix**
 197. **Supplementary Materials**
 198. **Abbreviations**
 199. **Conflicts of Interest**
 200. **Acknowledgments**
 201. **Author Contributions**
 202. **References**
 203. **Appendix**
 204. **Supplementary Materials**
 205. **Abbreviations**
 206. **Conflicts of Interest**
 207. **Acknowledgments**
 208. **Author Contributions**
 209. **References**
 210. **Appendix**
 211. **Supplementary Materials**
 212. **Abbreviations**
 213. **Conflicts of Interest**
 214. **Acknowledgments**
 215. **Author Contributions**
 216. **References**
 217. **Appendix**
 218. **Supplementary Materials**
 219. **Abbreviations**
 220. **Conflicts of Interest**
 221. **Acknowledgments**
 222. **Author Contributions**
 223. **References**
 224. **Appendix**
 225. **Supplementary Materials**
 226. **Abbreviations**
 227. **Conflicts of Interest**
 228. **Acknowledgments**
 229. **Author Contributions**
 230. **References**
 231. **Appendix**
 232. **Supplementary Materials**
 233. **Abbreviations**
 234. **Conflicts of Interest**
 235. **Acknowledgments**
 236. **Author Contributions**
 237. **References**
 238. **Appendix**
 239. **Supplementary Materials**
 240. **Abbrev**

を改築した際の残地で
山陽電鉄が所有してい
る。駅北側のフェンス

した経緯、登録状況と
さらなる推進への考え
はどうか。

などへの関心の

平成7年にJ・R・西日本へ返還した。駅周辺は基盤設備や機能集積を進める中で商業環境も良好に維持されており、アクセシビリティの維持・向

共施設を守り育て

上にも積極的に取り組んできた。今後の整備は、播磨臨海地域道路の詳細ルートの検討状況を注視しつつ、検討事項としたい。

他の質問項目

地域美化活動と
してのアダプト
ログラムの更な
る推進について

問 アダプトプログ
ラムをスタート

今後の発展的な計画について●長期的な定住人口を増加させる施策の充実について●新たな視点についての男性の家事・育児参画の促進について●ゴミ拾いからはじまるまちづくりの構築について



性的マイノリティに寄り添う やさしくまじへりの推進について



QRコード

問 相談体制の充実と整備、周知啓発への所見はどうか。

答 現在、人権問題全般を対象とする人権相談専用ダイヤルなどに対応している。従前より相談件数が増えていることから相談対応への要望の高まりを感じており、ホームページの相談項目の欄に「LGBTなどの性的マイノリティに関する人権問題」の項目を追加している。人権相談に関する啓発物にも性的マイノリティに関する相談窓口を明記するなど、周知啓発を強化したい。今後も、当事者や家族などに寄り添った適切で分かりやすい相談体制の充実・整備に努めたい。

桃井 祥子 議員
(公明党議員団)

問 パートナリーシップ制度について、導入および制度導入自治体との連携協定への見解はどうか。

答 パートナリーシップ制度は県下9市町、全国で150以上の地方公共団体で施行されている。導入については、法的効力の在り方などについて慎重に議論を進める必要があるため、専門家や当事者の意見も聞きながら検討を進めていく。また、パートナリーシップ制度を導入している地方公共団体同士で連携協定を締結し、行政手続きを簡素化することは、当事者の精神的な負担感を減少させるものと認識している。居住する場所に関係なく、同様の行政サービスなどを利用できる環境を整えることは、性的マイノリティの方が安心して暮らせるまちづくりに寄与するものと考えている。

日本型直接支払制度への取組について



QRコード

問 農業・農村は自然環境の保全や景観形成など多面的機能を持っているが、従事者の高齢化や農業人口の減少により集落機能が低下し、多面的機能の発揮に支障が生じている。地域の共同活動を支援する多面的機能支払交付金制度において、活動組織の広域化や活動体制強化に向けた取り組みをどのように支援するのか。

答 現在のところ広域化を行っている組織はないが、高齢化や農業者の減少により単独組織では活動が難しくなった集落を取り込み広域化することは、活動強化・継続させるためにも非常に重要である。今後、広域化や体制強化を行う活動とする活動組織に対し、引き続き、多面的機能支払交付金制度を活用して支援する。

織田 正樹 議員
(志政加古川)

問 自然環境の保全に資する農業生産活動を支援する環境保全型農業直接支払交付金制度について、支援対象の取り組みを拡充すべきと考える。拡充に向けた課題についての考えはどうか。

答 有機農業のほか、化学肥料などを低減する取り組みと組み合わせた各種支援対象活動については、今後も農業者団体に幅広く周知啓発を行うとともに、支援対象活動の実施が可能な団体には積極的に制度の活用を推奨していく。環境保全型農業直接支払交付金に求められる取り組み要件のハードルは高いが、環境負荷の軽減を図る上で非常に重要な取り組みであるため、制度への理解を得られるよう努めていく。

臨時特別給付金について



QRコード

問 家計急変世帯数の予測値および家計急変世帯になる可能性のある世帯への周知方法、市独自の支援対策への考えはどうか。

答 申請状況から、予測値は、予算措置していた3千世帯を大きく下回ると考えている。家計急変世帯になる可能性のある世帯へは、広報やホームページでの周知に加え、市民センターなどにチラシを置き、周知に努めている。現在進めている臨時特別給付金ができるだけ正確かつ早急に支給すべきと考えており、新たな支援策を検討していない。

立花 俊治 議員
(無会派)

問 気候変動への対応、省エネなどに係る取り組みの到達点、太陽光パネルを設置できる公共施設の数

答 気候変動対策に係る到達点として、2050年に二酸化炭素排出実質ゼロを目指している。太陽光発電設備は現在27の公共施設に設置しているが、それ以外に設置できる施設の把握をしていないため、施設数や発電容量の推計は困難である。また、ため池を利用した太陽光発電設備の設置については、第3次加古川市環境基本計画において再生可能エネルギー設備の推進を掲げており、現在検討している。

問 2021年6月気候非常事態宣言のPDCサイクルに係る取組について

答 自動車の通車制限、自転車への新たな駐車料金を徴収することについて、その他の質問項目

祭りを通じた地域の活性化について



QRコード

問 地域の祭りは人と人とのつながりを深め、地域の活力向上に寄与すると考える。少子高齢化や人と人とのつながりの希薄化など、地域の活力低下が課題となっていることへの所見はどうか。

答 人口減少・超高齢社会の進行に伴い、地域における人と人とのつながりがさらに希薄化し、担い手不足が深刻化することで、防災対策などさまざまな面でこれまでどおりの地域社会や仕組みを維持することが困難になる恐れがある。そのような中、多くの地域住民が関わる地域の祭りや伝統行事は、歴史や伝統文化の継承のみならず、住民同士の絆



谷 真康 議員
(かこがわ市民クラブ)

や地域への愛着を育む重要な機会となり、地域コミュニティの維持・活性化につながると考える。今後も、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、地域行事の開催を判断していく状況が続くと予想するが、ポストコロナ社会を見据え、地域活動を支える重要な役割を担う町内会連合会と、これまで以上に連携を密にしていく。

問 人口減少・超高齢社会の進行に伴い、地域における人と人とのつながりがさらに希薄化し、担い手不足が深刻化することで、防災対策などさまざまな面でこれまでどおりの地域社会や仕組みを維持することが困難になる恐れがある。そのような中、多くの地域住民が関わる地域の祭りや伝統行事は、歴史や伝統文化の継承のみならず、住民同士の絆

その他の主な質問項目
●マラソン大会、ツーデーマーチにおけるコロナ感染防止対策について
●「マラソン大会における会場の仮設トイレ」
●伝統文化である地域の祭りによる地域の活性化について
「学校教育における地域文化の継承／祭りに関する情報発信」

定例会だけじゃない！

常任委員会は毎月開催しています

常任委員会は原則として毎月開催しており、所管事務調査等を行っています。主なものは次のとおりです。

■総務教育常任委員会
1月19日(水)

・地上デジタル放送を活用した戸別受信機の配付について
・加古川市立幼稚園の今後のあり方について
・両荘地区義務教育学校の校名の決定についてなど

■福祉環境常任委員会
1月20日(木)

・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について
・かこがわウェルビーポイント制度のスマートフォンアプリへの移行についてなど

■建設経済常任委員会
1月21日(金)

・見土呂フルーツパーク再整備・管理運営事業に係る事業者の募集について
・加古川リバーライト実施報告について

■議会選出委員

加古川市都市計画審議会委員について、1名欠員になっていたため、白石信一議員を新たに選出しました。

市議会豆知識

議案

議会の議決の対象となる案件のこと。市長または議員、委員会が提出するもので、条例、予算、決算、人事案件などがあります。

審議

本会議において、議案などについて説明を聞き、質疑、討論、採決を経て議会の意思を決定する一連の過程のことです。

審査

委員会において、議案などについて説明を聞き、質疑、討論、採決を経て委員会としての結論を出す一連の過程のことです。

委員長報告

委員会での審査または調査を終えた議案、事件などを本会議の議題とするときに、委員長が審査または調査の経過および結果について報告することです。